

(様式第7)

社会資本総合整備計画

平成29年3月10日

計画の名称	23 人にやさしく快適な都市環境づくり(通学路等)(防災・安全)			重点計画の該当	○
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)	交付団体	福井県、福井市、敦賀市、小浜市、越前市		
計画の目標					

通学路の整備や緊急輸送道路の無電柱化等により、安全で快適な通行空間を確保するとともに、良好な都市環境の創造を目指し、安全で防災力のある都市づくりを推進する。

計画の成果目標(アウトカム指標)

- ・緊急合同点検結果に基づく通学路の要対策箇所(交付対象事業箇所)を完了させる。
- ・福井県内の無電柱化済み道路延長を増加させる。

アウトカム指標の定義及び算定式

緊急合同点検結果に基づくよう対策箇所の対策済率を算出する。
 通学路対策実施箇所数/緊急合同点検の要対策箇所数

電線共同溝の整備により、防災性の向上する道路延長を算出する。
 防災性の向上した道路延長の合計

アウトカム指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
H28当初	H30末	H32末	
0%	57%	100%	
現状	450m増加	1,220m増加	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	8,890 百万円	A	8,805 百万円	B	0 百万円	C	85 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	1.0%
-------	-----------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	-----------	---	----------	---------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
											H28	H29	H30	H31	H32					
23-A1	街路	一般	福井県	直接		S街路	改築	0.55	福井縦貫線(松本～宝永)	電線類地中化 L=0.90km	福井市						88			
23-A2	街路	一般	福井県	直接		S街路	改築	0.55	岡山松陵線	道路改築 L=0.62km	敦賀市						1,833			
23-A3	街路	一般	福井県	直接		S街路	改築	0.55	福井縦貫線(毛矢～西木田)	電線類地中化 L=0.58km	福井市						944			
23-A4	街路	一般	福井市	直接		S街路	改築	0.55	松岡菅谷線	現道拡幅 L=0.83km	福井市						920			
23-A5	街路	一般	越前市	直接		S街路	改築	0.55	河灌線	現道拡幅 L=0.32km	越前市						712			
23-A6	街路	一般	福井市	直接		S街路	改築	0.55	志比口開発線	現道拡幅 L=0.81km	福井市						1,422			
23-A7	街路	一般	敦賀市	直接		S街路	改築	0.55	敦賀駅東線(駅前広場)	駅前広場整備 A=0.6ha	敦賀市						780			
23-A8	街路	一般	小浜市	直接		S街路	改築	0.55	小浜縦貫線	現道拡幅 L=0.19km	小浜市						2,106			
合計												8,805								

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
合計												0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
23-C1	施設整備	一般	福井市	直接		広場整備	0.55	田原町駅周辺整備事業	駅前広場整備 A=0.2ha	福井市						85	
合計												85					

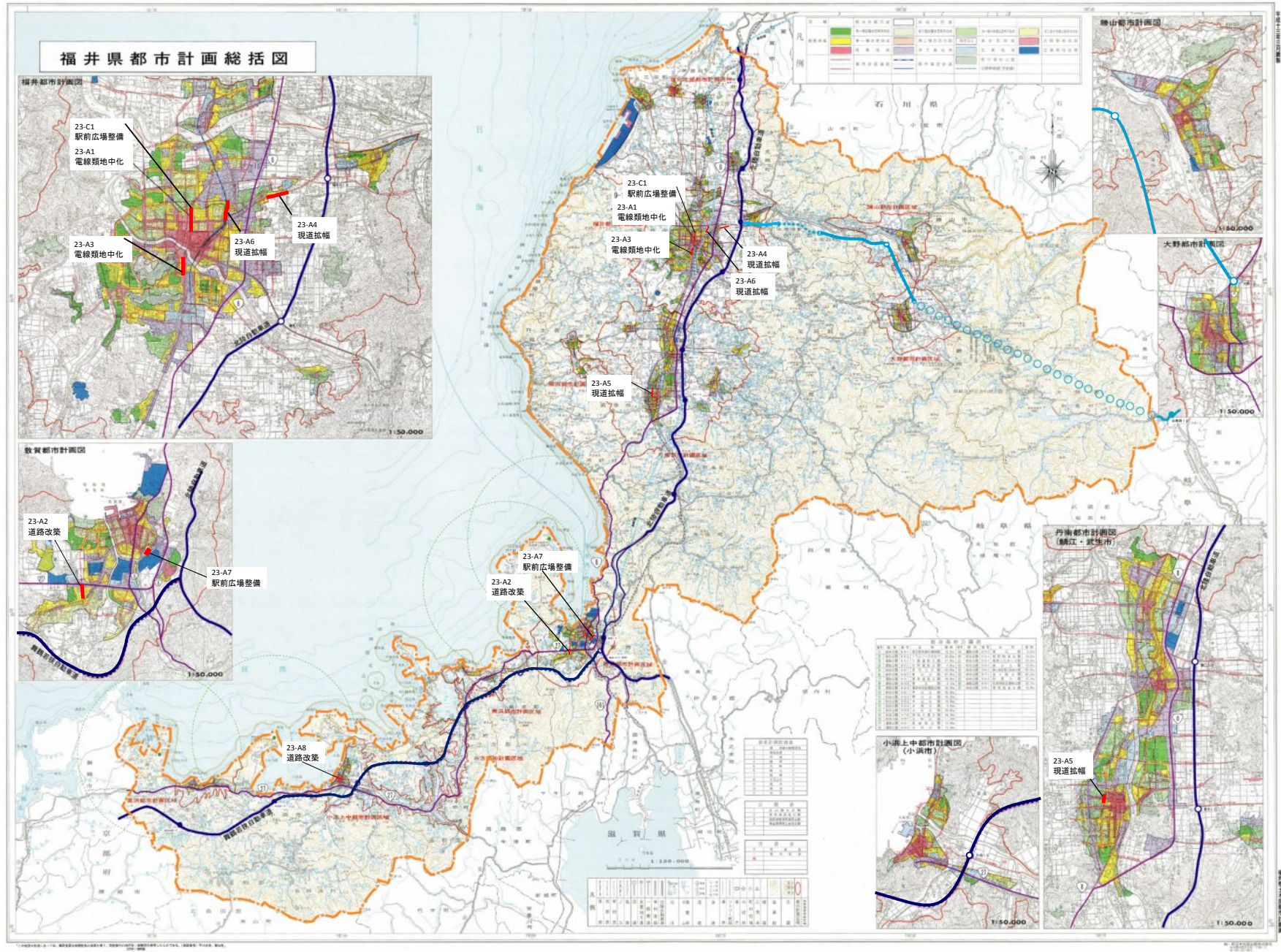
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
23-C1	23-A1の電線共同溝整備とあわせ、田原町駅の広場整備を行うことにより、快適で安全な歩行空間の確保、良好な景観形成、防災機能の向上を図る。																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素事業名	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計												0			

(様式第8)

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	23 人にやさしく快適な都市環境づくり (通学路等) (防災・安全)	交付団体	福井県、福井市、敦賀市、小浜市、越前市
計画の期間	平成28年度～平成32年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:23 人にやさしく快適な都市環境づくり(通学路等)(防災・安全)

事業主体名:福井県、福井市、敦賀市、小浜市、越前市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題との適合性	
1)地域の課題と整備計画の目標が適合している。	○
2)整備計画による活動により目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4)ハードとソフトの連携等を図り事業の効率性が確保されている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境	
1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑥地元の機運	
1)整備計画活動に対する地元の機運がある。	○